

秩父ミュージアムパークで 自然と遊ぼう。



2018 4月21日(土) ▶ 2019 3月31日(日)

公園インストラクター事業

当公園では、動植物などの専門知識を持つボランティアである「公園インストラクター」の方々の協力を得て、各種イベントを実施しています。平成30年度はこのリーフレットのイベントを開催します。どうぞ積極的にご参加下さい。各種イベントの申し込み・お問い合わせには、ミュージアムパーク管理事務所までお願いします。
電話 0494-25-1315
FAX 0494-21-1039

4月21日(土) 18:30~20:30

春の星座観察会

はるせいざかんさつかい

げつめんかんさつかいきげつしよくよしゆうふくしゆ
月面の観察と皆既月食予習復習

月が近く見えて観察に良い時期です。写真や模型を使って皆既月食のメカニズムについて解説します。

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
定員 先着100名
持物 中止
服装 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼントします

7月28日(土) 19:00~21:00

夜の昆虫探検隊

よるこんちゆうたけんたい

昆虫の習性(走光性)を利用して、光に集まる虫を観察します。

集合場所 スポーツの森センターハウス前
費用 昆虫の森 無料
定員 先着50名
持物 虫ご・虫取り網
服装 蚊に刺されない服装でご参加下さい

5月13日(日) 9:30~正午

ノルディックウォーキング 初心者講習会

手軽にできる全身運動で気持ちのいい汗を流しましょう。

集合場所 パルテノン
費用 500円(ポール貸出含む)
定員 中止
持物 各回先着20名(事前申込)
服装 傘水・タオルなどポールは貸し出します運動のできる服装

8月4日(土) 9:00~正午

子ども昆虫探検隊

ここんちゆうたけんたい

散策しながら、昆虫を観察します。

集合場所 百花園駐車場
費用 無料
定員 先着50名
持物 虫ご・虫取り網
服装 帽子・林の中も歩きます、歩きやすい服装でご参加下さい

6月3日(日) 9:00~正午

初夏の山野草観察会

しよか んさやうそんさかい

野草に詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
定員 先着100名
持物 虫ご・カメラ等
服装 林の中も歩きます、歩きやすい服装でご参加下さい

【この時期見られる野草】アズマシダ、シュンラン、ヒメカンスゲ、チゴユリ、ヤマユリ、シュンラン、イチヤクソウ、ウメガサソウ、キンリュウソウ、ミヤマナルコユリ、タチシオデ、コアジサイ

8月11日(土) 18:00~19:00

天体望遠鏡キットを使って星を学ぼう

観天望遠鏡(100倍)のキットを組み立て仕組みと星を学ぼう

集合場所 音楽堂(予定)
費用 1000円(1組)
定員 20組(申込み先着順)
持物 4,000円相当のキットを組み立てます。完成品はお持ち帰りできます
服装 三脚は付属いたしません。

6月30日(土) 18:30~20:30

ホタル観賞の夕べ

はるかなゆう

ホタルの生態を学び、園内の沢辺に自然発生するホタルの群れの飛び様子を鑑賞します。

集合場所 パルテノン
費用 無料
定員 500名
持物 懐電灯
持物 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼントします

8月11日(土) 19:00~21:00

夏の星座観察会

なつせいざかんさつかい

公園インストラクターの解説を聞き夏の星座を観察しましょう。

8月13日ベルセウス 流星群極大!

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
定員 先着100名
持物 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼントします
服装 天候により星座が見えない場合は、スライド上映になります。

9月23日(日) 9:00~正午

きのこ観察会

かんとさかい

きのこに詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。きのこを採取し毒の有無を学習します。観察会に参加して知識を広げよう。

(展望台駐車場より徒歩1分) 多目的ハウス
費用 無料
定員 先着100名
持物 林の中も歩きます、歩きやすい服装でご参加下さい
服装 傘・トンゴ・カゴなど

12月16日(日) 9:30~正午

羽子板を作ってみよう

はごたいづ

オリジナルの羽子板を作ってみよう。好きなパーツを色々付けて世界に一つだけの羽子板を作ろう。

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
定員 10月1日午前10時申込開始 30組(申込み先着順)
持物 親子(ペア)親子(ペア)親類・布・折り紙等
服装 作業しやすい服装でご参加下さい

10月7日(日) 9:00~正午

秋の山野草観察会

あきやうそんさかい

山野草に詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。

(展望台駐車場より徒歩1分) 多目的ハウス
費用 無料
定員 先着100名
持物 虫ご・メガネ・カメラ・筆記用具等
服装 林の中も歩きます、歩きやすい服装でご参加下さい

この時期に見られる野草たち
コウヤボウキ、アキノキリンソウ、オクモジハグマ、カシワバハグマ、キバナアキギリ、イヌショウマ、ジュウモンジシダ、コバナガマズミ、

2019 2月3日(日) 9:00~正午

バードウォッチング

園内を散策しながら、野鳥を観察します。冬は木の葉も落ちて見通しがきき、林の中にいる鳥も見ることが出来ます。

集合場所 百花園駐車場
費用 無料
定員 先着100名
持物 筆記用具等
服装 歩きやすい服装でご参加下さい

10月13・14日(土日) 9:30~正午

海を渡る蝶アサギマダラと 棚田の赤とんぼを見る会

トンボ池に集まる蝶(アサギマダラ)の羽にマーキングして放蝶します。

集合場所 パルテノン
費用 無料
定員 先着100名
持物 タオル・虫取り網
持物 虫ご・虫かご
持物 マーキングペン
服装 虫に刺されにくい服装でご参加下さい

2019 3月24日(日) 9:30~正午

早春の生き物観察会

そうしゆんいきものかさかい

棚田やトンボ池に生息するトンボの幼虫ヤゴやオタマジャクシやカエル・サンショウウオの卵などを観察してみよう。

集合場所 パルテノン
費用 無料
定員 先着100名
持物 歩きやすい服装
服装 歩きやすい服装でご参加下さい

10月28日(日) 9:30~正午

ノルディックウォーキング 初心者講習会

手軽にできる全身運動で気持ちのいい汗を流しましょう。

集合場所 パルテノン
費用 500円(ポール貸出含む)
定員 中止
持物 各回先着20名(事前申込)
持物 傘水・タオルなどポールは貸し出します
服装 運動のできる服装

2019 3月31日(日) 9:30~正午

春の妖精 カクリ観察会

はるあせい かんさつかい

インストラクターの解説を聞きながら駒沢のカクリの里を観察します。水芭蕉やアズマイチゲ・ニリンソウも見れます。

集合場所 パルテノン
費用 無料
定員 100名
持物 ルペ・カメラ
持物 筆記用具等
服装 歩きやすい服装でご参加下さい

11月17日(土) 18:00~20:00

秋の星座観察会

あきせいざかんさつかい

今年も獅子座流星群に会えるか。

(展望台駐車場より徒歩1分) 多目的ハウス
費用 無料
定員 中止
持物 100名
持物 暖かい服装でご参加下さい
持物 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼントします

毎月第4日(土) 18:30~20:30

定期星座観察会

秩父ミュージアムパーク後援の星座観察会です。毎月開催します。

2018年
5月26日(土) 6月23日(土)
7月28日(土) 9月22日(土)
10月27日(土) 12月22日(土)
2019年
1月26日(土) 2月23日(土)
3月23日(土)
4月・8月・11月は、インストラクター事業が開催されます。(各事業参照)

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
持物 天
服装 実施

秩父ミュージズパークで

公園インストラクター事業

自然と遊ぼう。

当公園では、動植物などの専門知識を持つボランティアである「公園インストラクター」の方々の協力を得て、各種イベントを実施しています。平成30年度はこのリーフレットのイベントを開催します。どうぞ積極的にご参加下さい。各種イベントの申し込み・お問い合わせにはミュージズパーク管理事務所までお願いします。電話 0494-25-1315 FAX 0494-21-1039

冬を越すチョウ

チョウたちの仲間には、成虫で冬を越すチョウがいます。ここミュージズパークでもキタキチョウ、ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、ウラギンシジミ、テングチョウ、アカタテハ、カタテハ、シートテハ、ヒオドシチョウ、ルリタテハの10種類のチョウが成虫で冬を越しています。その中でも、写真のキタキチョウ、テ



ングチョウは、陽当たりの良い東または、南向き斜面で、テングチョウは枯れ葉の近くで、キタキチョウは冬でも緑の残る草や生垣などの低木の葉裏で冬を越します。時には、写真のように雪の中に埋まってしまう



テングチョウ

海を渡るチョウ アサギマダラ

アサギマダラは夏を涼しい本州の高原などで過ごし、秋には新しい世代が暖かな南をめざして移動します。鱗粉の少ない浅葱色(空色)の羽で風に乗る、「フワーリ、フワーリ」と飛び美しい大型の蝶です。一番長い距離を飛んだ記録は、蔵王高原から沖縄と那国島までの2,246kmだそうです。



ミュージズパークには、だいたい旅の途中の10月中旬頃に、白いフジバカマやサケバヒヨドリの花を求めて舞い降り去っていきます。今年も10月に観察会を行います。ぜひ、ミュージズパークの森の中にある秘密の花園においで下さい。葉草フジバカマなどの花を見つけながら南下して子孫を残し、また翌年には北の故郷にもどってくるアサギマダラの長い旅も、驚異的移動能力も、謎やロマンに満ちています。



(飯塚明)

小さい生き物たちの世界をみてみよう

パルテノンから東側斜面を下っていくと、棚田やトンボ池があります。この周辺ではトウキョウサンショウウオやヤマアカガエルの卵やオタマジャクシが見られます。また越冬した昆虫やカタテハ、テングチョウ、コツバメなどの蝶類、トンボの幼虫(ヤゴ)を観察する事が出来ます。朽木



サンショウウオの卵

の下を探し、子供達に大人気カブトムシなどの幼虫を見つけてみましょう。歩きやすいハイキングシューズ等でご参加下さい。

(江原繁)



トンボの幼虫(ヤゴ)

昆虫たちの世界をのぞいてみよう

みなさんはカブトムシやクワガタをとったことがありますか。夏の夜、ミュージズパークの大きなクヌギには毎晩多くの親子がカブトムシを取りに来ています。取るのは楽しいことですが、私たちインストラクターは昆虫の生態も知ってほしいと思っています。そこで昼間には樹液に集まる昆虫や池の周りを飛んでいるトンボ、草地のバツタなどを観察する「子ども昆虫探検隊」を、夜には樹液だけではなく、あかりに集まる昆虫を観察する「夜の昆虫探検隊」を実施しています。



昼間のクヌギには樹液を吸いに大きなオオムラサキやちょっとこわいスズメバチ、カナブンなどが集まっています。カブトムシがいなくなるときのにはなにが一番強いのかということも観察できます。

夜は昼間以上にいろいろな昆虫があかりに集まってきます。たくさんのが、カメムシ、セミも集まってきます。ぜひミュージズパークの夏を親子で楽しんで欲しいと思います。

(町田 和彦)

多彩な山野草の世界

ミュージズパーク及びその周辺地域では、野生植物だけでも500種類以上もの植物が分布しており、植物種の多様性から見ても重要なスポットである。中でも、埼玉県、レッドデータブック植物編に記録されている植物では、アカハナワラビ、コヒロハハナヤスリ、サクライカガマ、タニヘゴ、オオカナワラビ、アズマスゲ、カタクリ、ヒメニラ、ステゴビル、シロバナエンレイソウ、イカリソウ、アズマイチゲ、



ウメガサソウ(初夏)

ネコノメソウ、マキノスミレ、アキノギンリョウソウ、キクタンギク、ウメガサソウ、アケボノスミレ、オオヤマツツジ、オオヒキヨモギ、アサマヒゴタイなどが見られる。



ツクシハギ(秋)

ワンポイントアドバイス シダ類植物の場合は孢子のう群の形や付く位置、鱗粉の色や形・花弁の先が筒状になっているかなど、また、茎、花柄などの毛の有無や伏毛か又は開出毛かなども区別点として重要。

(岩田 豊郎)

ホタル観賞

秩父ミュージズパークの駒沢ホタルの里に飛んでいるホタルは、雄のホタルが雌のホタルを探し求め隊列を組んで飛んだり、急降下したり、光を放つ時間を合わせながら飛びますので鑑賞して下さい。



ホタルは世界に約2千種位いると言われますが、日本にいたるのクロボタルやオバボタルを含めて43種類います。ゲンジボタルやヘイケボタルとクメジマボタルのように幼虫時代を水中で過ごすのは、世界でも珍しく一桁台の種と言われている。

ホタルは昆虫ですので、卵・幼虫・さなぎ・成虫と姿を変えます。この中でも幼虫時代が長く、秩父地域では2年から5年位かけて成虫になります。

また、同じ卵から生まれた幼虫でも成虫になるのが、このように差が生じて成虫になるのは、天候や災害・環境の変化などで卵が産めない状況になっても幼虫で生き残れます。

このような生態なので稲作が始まった太古の昔よりホタルの種が保たれたと思います。

秩父地域には以前、樹木が無く背丈の少し高い草が生えた所にゲンジボタルがいましたが、このホタルは大きく約20mm位ありましたが、開発により飛ばなくなりました。ここ駒沢地区のゲンジボタルは、昔からこの地域に住んでいるホタルをさらに住みやすい環境を整備して皆さんに観賞頂いていますので、環境を壊さずにホタルを捕らないで鑑賞して下さい。(坂本文雄)



蛹(さなぎ)



幼虫(ようちゅう)

星空を眺めて宇宙を感じてみませんか

本物を見ましょう

世界最大級の望遠鏡や、人工衛星に載せた大型望遠鏡から正確で美しい映像が送られてくる時代になりました。コンピュータグラフィックスで書かれた惑星の図なども有りませ

今度は秩父ミュージズパークで、本物の木星や土星、月などを見てみましょう。思ったより木星は小さく、月のクレーターも影の長さが毎回違ってくるのがわかってきます。何か新しいことを発見できるかもしれません。

直径30cm~15cmの大望遠鏡を用意します。「星空博士」の資格を持ったおじさんたちが、星座や神話を案内します。

天体観測会 毎月実施 毎月第4土曜日、多目的ハウ

スにて、夏期は午後7時から冬期は午後6時から星座の解説をはじめます。惑星や銀河、星雲、流星など、折々の現象を解説します。

4月・8月・11月はインストラクター事業にあわせて、日程場所が変更になります。インストラクター事業の予定を参照してください。(内藤 浩)



バードウォッチングはじめませんか

秩父ミュージズパークで観られる野鳥 秩父では、168種類確認されている内、ミュージズパークでは75種類確認されています。

一年中見られる留鳥、春フィリピンなど南方から繁殖に来る夏鳥。シベリアなどから越冬に来る冬鳥などに別れています。冬のバードウォッチングは留鳥と冬鳥を見る事が出来、野鳥は早朝の方がよく見られます。

冬は木の葉も落ちて見通しがきき、林の中にいる鳥もよく見ることが出来ます。たとえば、木の天辺に止まる鳥、カワラヒワ、中程

には、シジュウカラ・ヤマガラ・エナガ・メジロ・コゲラ(冬は小群でいる)数は、ウグイス・ホオジロ(留鳥)・ベニセキソ・アオジ・カヤグリ(冬鳥)地表では、ハクセキレイ・セグロセキレイ(留鳥)・ツグミ・シロハラ(冬鳥)などが見ることが出来ます。

いつ・どこで・何を見たかを付けておく、フィールドノートがあると良いです。ハンディ図鑑があれば早く確認できます。

双眼鏡の選び方 双眼鏡があれば世界が広がります。

倍率が高いとアップで見れると思いますが視野が狭くブレが生じます。レンズ口径は代表的な次のサイズです。20口径 折りたたむと、手のひらに収まるコンパクト旅行等のシーンで大活躍。30口径 バードウォッチング用の双眼鏡としてももっとも人気があるのがこのサイズ大きさ・重さ・見え味のバランスが良く、初めて双眼鏡を購入する方におすす。40口径 他の口径にない明るさや視界の広さを持つがかさばり、重く、使いづらいつい感じられるかもしれません。おすすめは 8x30、8x32 [倍率x対物レンズの口径の直径(mm)] (丸山 政)



ミヤマホオジロ(冬鳥)



オオルリ(夏鳥)